

教科（科目の種類）	学科名	学 年	単 位 数	履 修 期 間
()内に選択教科等の場合記入する 理科（化学）	普通科	3年	4単位	1カ年
	科 目 名 : 化学			

目 標	<p>1. 化学基礎の学習の上に、一層広く深く化学を理解する。</p> <p>2. 生活と物質について学び、化学と日常生活とのかかわりを理解する。</p> <p>3. 化学的な思考力を身に付け、自然に対する関心や探究心を高める。</p> <p>4. 化学を探究する方法や問題解決の能力をつける。</p>
概 要	<p>第1編(物質の状態と平衡)：状態の変化とエネルギー、気体と液体の性質、固体の構造について学ぶ。</p> <p>第2編(化学反応とエネルギー)：化学変化に伴うエネルギーの出入り、電気エネルギーと化学エネルギーの関係について学ぶ。</p> <p>第3編(化学反応の速さと平衡)：反応の速さを決める要因、化学平衡における物質の量的関係および化学平衡の移動、電離平衡について学ぶ。</p> <p>第4編(無機物質)：周期表と元素の性質、非金属および金属の単体と化合物の性質について学ぶ。</p> <p>第5編(有機化合物)：有機化合物の特徴と構造、有機化合物と人間生活について学ぶ。</p> <p>第6編(高分子化合物)：高分子化合物の分類や特徴、合成方法、天然高分子化合物および合成高分子化合物と私たちの生活との関わりについて学ぶ。</p>
授 業 計 画	<p>① 1 学期計画</p> <p>第1編(物質の状態と平衡)</p> <p>第1章「物質の状態」、第2章「気体の性質」</p> <p>中間テスト</p> <p>第3章「溶液の性質」、第4章「固体の構造」</p> <p>第2編(化学反応とエネルギー)</p> <p>第1章「化学反応と熱・光」第2章「電池と電気分解」</p> <p>第3編(化学反応の速さと平衡)</p> <p>第1章「化学反応の速さ」、第2章「化学平衡」、第3章「水溶液中の化学平衡」</p> <p>期末テスト</p> <p>② 2 学期計画</p> <p>第4編(無機物質)</p> <p>第1章「周期表と元素」、</p> <p>第2章「非金属元素の単体と化合物」</p> <p>第3章「典型金属元素の単体と化合物」、</p> <p>第4章「遷移元素の単体と化合物」</p> <p>第5章「無機物質と人間生活」</p> <p>中間テスト</p> <p>第5編(有機化合物)</p> <p>第1章「有機化合物の特徴と構造」、第2章「炭化水素」</p> <p>第3章「酸素を含む有機化合物」</p> <p>第4章「芳香族化合物」</p> <p>第5章「有機化合物と人間生活」</p> <p>期末テスト</p> <p>③ 3 学期計画</p> <p>第6編(高分子化合物)</p> <p>第1章「高分子化合物」</p> <p>第2章「天然高分子化合物」</p> <p>第3章「合成高分子化合物」</p> <p>第4章「高分子化合物と人間生活」</p> <p>学年末テスト</p>

<p>評価の観点</p>	<p>「興味・関心・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」の4観点を、「授業への取り組み」「定期考査」「提出物」などを基に総合的に評価する。</p>
<p>教材</p>	<p>教科書：改訂 化学(東京書籍) ※適宜、プリントを配布する。</p>
<p>履修上の注意</p>	<p>〈実験についての指導〉 ① 実験を行う前の指導 ② 実験中の指導 ③ 実験後の指導 〈事故を防止するための指導〉 ① 危険な薬品の扱い ② 有毒ガスや廃液の扱い ③ 事故が起きた場合の対応</p>